

# 認知症になっても 安心して暮らせるまち・あびこ

令和6年1月1日に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されました。この法律の目的である「認知症がどうかなど、支える人・支えを受ける人に分かれることなく、共に支え合い、さまざまな人が能力を発揮できる社会(共生社会)」を実現するには、地域の皆さんの協力が必要です。それに伴い、認知症の方を見守り、サポートする新たな取り組み「チームオレンジあびこ」が始まりました。

☎ 高齢者支援課・内線382

## チームオレンジとは

認知症の方や家族と、認知症サポーター(認知症の方や家族を見守り、サポートする応援者)をつなぐ地域での支え合いの仕組みです。国の認知症施策の一つで、令和7年までに全市町村に設置することを目標としています。市では、認知症サポーター養成講座・ステップアップ講座などを通して、認知症への理解を促進し、応援者を増やすとともに、地域で支え合う仕組みづくりを推進しています。

## 認知症になったら

認知症の方や家族が利用できる  
相談・サービスがあります

### 認知症高齢者等見守りシール

認知症などにより行方不明になった方が保護されたときに、シールの二次元コードを読み取ると、発見者が家族などに通知メールを送れます。事前に衣類・かばん・杖などに貼っておきましょう。詳しくは市ホームページをご覧ください。  
▲市HP



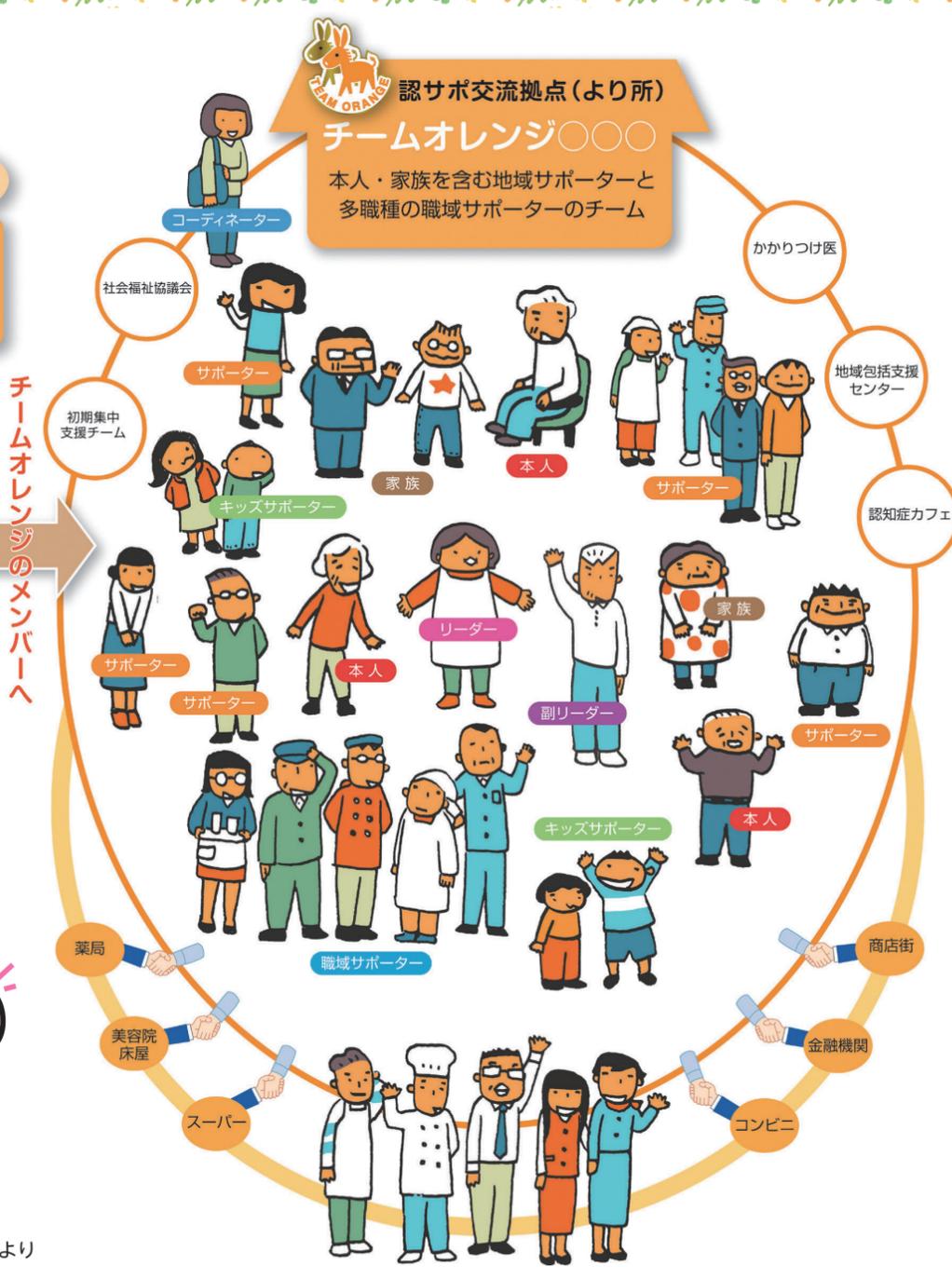
◎シールを貼っている方を保護したときは 優しく声を掛けて二次元コードを読み取り、表示されたフォームに発見場所などを入力してください。発見者の個人情報は伝わりません。

【実施主体】  
市町村認知症サポーター  
キャラバン事務局  
ステップアップ講座

認知症サポーター



※「チームオレンジ運営の手引き」より



## 認知症ガイドブック

認知症の進行に合わせて利用できるサービスや支援の情報を掲載しています。  
配布場所 高齢者支援課(市役所西別館3階)、各行政サービスセンター、各地区高齢者なんでも相談室など(市ホームページで閲覧可)  
▲市HP



## 高齢者なんでも相談室

認知症の方や家族をサポートする「認知症地域支援推進員」を配置しています。医療サービスや介護保険など、気軽にご相談ください。

地区	電話番号
我孫子北	04-7179-7360
我孫子南	04-7199-8311
天王台	04-7182-4100
湖北・湖北台	04-7187-6777
布佐・新木	04-7189-0294

## 認知症に関する講座・交流会

**認知症サポーター養成講座**  
希望する会場に講師を派遣し、受講者には認知症サポーターカードを渡します。  
☎ 認知症の基本的な知識や対応を学ぶ  
☑ 市内在住・在勤の方 ☑ 無料  
☑ 希望日の1カ月前までに、高齢者支援課・各地区高齢者なんでも相談室の窓口・電話

**認知症の人の家族のつどい「あびこ」**  
☑ 10月9日(水)13時30分～14時30分 ☑ けやきプラザ  
☑ 介護方法や日頃の悩みなどの情報交換  
☑ 認知症の方を介護している家族・介護経験者(申込不要) ☑ 無料

1人で悩まず  
参加してみませんか



【認知症啓発のシンボルカラーはオレンジ色です】市では、毎年実施している「ORANGE DAY!」などの認知症イベントで、オレンジ色のTシャツなどを身に着け、認知症の方や家族を見守りながら「認知症になっても自分らしく生きる」という意思表示をする活動を行っています。